

第17回 山口県ケアマネジメント研究大会 開催のご案内 テーマ

「実践に生きるスーパービジョンの在り方」
～ 理論と手法を整理し、理解を深める ～

介護保険制度施行から20年経過しました。施行当初、介護支援専門員には主にサービスマネジメントの役割が期待されていた実態がありました。しかし、近年はACP、地域包括ケア推進、共生社会、介護離職防止など様々な社会的背景を持った課題が次々と提示され、個々に対応すべく対人援助職としての高い専門性が求められています。それは初任者に対しても同様で、高い資質で最良の支援を提供できる人材育成も、現場で喫緊の課題となっています。

対人援助専門職が目指すのは、省察的实践家¹としての成長であり、その人材育成にスーパービジョンが有効であることは実証的に確認されています。

しかしながら、スーパービジョンが十分に浸透しているとは言い難く、適切且つ効果的に行われていない実態が少なからず散見されることも事実です。

また、日本では様々なスーパービジョンの定義・方法が混在しており、整理されないまま複数の手法を学んで混乱し、その機能を十分に発揮できない一因にもなっています。

スーパービジョンに共通する機能と目的を、スーパービジョンの発祥、歴史、理論体系の段階から学びを深める機会を作り、対人援助職の成長を促していくことを目的として、この研究大会を開催いたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、オンラインでの研究大会といたします。

オンライン研究大会 (zoom)

日時 令和2年12月5日(土)
午後1時～午後4時30分

主催：一般社団法人 山口県介護支援専門員協会

¹ 実践の最中にも自身を客観的にモニターする意識を持ち、その実践を振り返り反省的洞察を行うことにより実践がより効果的に行えるようになる。それをくり返し行う実践者。

第17回 山口県ケアマネジメント研究大会 開催要項

1 テーマ

「実践に生きるスーパービジョンの在り方」～ 理論と手法を整理し、理解を深める ～

2 日時

令和2年12月5日（土）午後1時から午後4時30分まで

3 主催

一般社団法人山口県介護支援専門員協会

4 後援（予定）

山口県、山口市、日本介護支援専門員協会、日本ケアマネジメント学会、山口県社会福祉協議会、山口県社会福祉事業団、山口県医師会、山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県看護協会、山口県栄養士会、山口県社会福祉士会、山口県介護福祉士会、山口県理学療法士会、山口県作業療法士会、山口県歯科衛生士会、山口県病院協会、山口県訪問看護ステーション協議会、山口県言語聴覚士会、山口県医療ソーシャルワーカー協会、山口県精神保健福祉士協会、山口県老人福祉施設協議会、山口県老人保健施設協議会、山口県デイサービスセンター協議会、山口県老人デイ・ケア協議会、山口県訪問介護事業所連絡協議会、山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会、山口県福祉用具協会、山口県国民健康保険団体連合会、山口県宅老所・グループホーム協会（順不同）

5 参加対象者

介護支援専門員、福祉・保健・医療関係者、行政関係者、ケアマネジメントに関心のある方、学生

6 定員

200名【定員になり次第締め切らせていただきます】

7 参加申込

別紙 QR コードを読み取り「参加申込フォーム」に入力の上、送信ください。別紙申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送でのお申込みも可能です。※電話による申込は御遠慮願います。

※参加申込書の受講環境をご確認の上、お申込みください。

8 参加方法

Web での参加を原則としますが、オンライン環境が整っていない山口県内の事業所に勤務、または、住所がある方については、会場での受講も可能です。

9 参加費

会員：3,000円 一般：8,000円 学生：500円

※1 参加費種別の会員とは山口県介護支援専門員協会の会員になります。

※2 広島、岡山、島根、福岡県支部の日本介護支援専門員協会正会員の方は当会正会員と同じ参加費区分を適用します。

10 申込締切

令和2年10月30日（金）

※定員に達した場合は締め切らせていただきます。その際は受講できない方のみご連絡いたします。

※申込後、受講をキャンセルされる場合は、必ず事前に事務局にお電話ください。受講料振込後のキャンセルはお受けする事ができません。

11 受講料の納入

(1) 受講決定通知と併せて、受講料振込用紙をお送りします。指定期日までに納入ください。

(2) 振込手数料は受講料とは別途、各自でご負担ください。

(3) 受講料振込後は、いかなる場合も返金致しません

(4) 指定期日までに入金がない場合はキャンセルとします。こちらから改めて連絡することはありません。

12 問い合わせ・申込み先

一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：岡村、杉本

〒753-0072 山口県山口市大手町9-6

TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469 e-mail：kaisenkyo@y-cma.jp



13 日程及び内容

時間	内容
12:30	接続開始 〈企業紹介①〉
13:00	〈開会式〉 主催者挨拶 〈永年表彰式〉
13:10	〈基調講演〉 「実践に生きるスーパービジョンの在り方」 講師 久留米大学 文学部社会福祉学科 教授 片岡 靖子氏
14:40	休憩
14:50	〈研究発表〉 岩国市 「介護支援専門員の本来業務以外の側面的課題の考察」 下松市 「下松市の事例検討会の今後のあり方について」 宇部市 「過疎・高齢化が進む限界集落において介護支援専門員ができるケアマネジメント」 宇部市 「地域包括ケアシステム構築における介護支援専門員と薬剤師との連携の課題」 1題あたり 発表：15分 質疑応答：5分 司会者 (一社) 山口県介護支援専門員協会 副会長 橘 康彦氏 座長 久留米大学 文学部社会福祉学科 教授 片岡 靖子氏
16:30	閉会 〈企業紹介②〉 ～賛助団体より抽選でプレゼントが当たるかも?!～ ・株式会社トーゴマシンサービス ・株式会社フルケア ・株式会社ポータルハートサービス ・ティーエスアルフレッサ株式会社 ・(株)大塚製薬工場 ・(株)ひまわり ・株式会社ホームケアサービス ・山口第一法規株式会社 ・株式会社はんど

※上記の通り予定していますが、プログラムの一部、演題等が変更される場合もあります。

○会場案内（会場参加の方）※会場参加にあたっての留意事項は受講決定時にお知らせします。

1 日時・会場 令和2年12月5日（土）午後1時から午後4時30分まで
※会場入室は開始30分前からになります。
山口県社会福祉会館 大ホール（山口市大手町9-6社会福祉会館4階）

2 会場定員 50名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）
※その他の詳細は上記のとおりです。
※スクリーンにてオンラインによる視聴形式となります。
※ただし新型コロナウイルスの今後の状況によっては、会場への参加を中止し、オンライン(zoom)での開催のみとなる可能性もあります。

※その他、ご不明な点は事務局へご相談ください。



～講師紹介～

略 歴

片岡 靖子 (カタオカ ヤスコ)
大阪生まれ



(学歴)

立命館大学 後期博士課程 応用社会学専攻 単位取得満期退学

(職歴)

西陣健康会堀川病院 医療ソーシャルワーカーとして勤務 (室長)
在宅介護支援センター 堀川病院 所長
居宅介護支援事業所 管理者

九州保健福祉大学 社会福祉学部 臨床福祉学科 専任講師
久留米大学 文学部 社会福祉学科 教授
現在に至る

(資格)

社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員

(専門領域)

医療福祉論、医療ソーシャルワーク論、社会福祉援助技術論

(研究領域)

ターミナルケア、社会福祉士養成教育方法、DV、児童虐待、高齢者虐待、
パワーハラスメント、スーパービジョン研究等

(業績)

ジェーン・ワナコット(著), 野村 豊子・片岡靖子・岡田まり・潮谷恵美(訳) (2020) 『ス
ーパービジョントレーニング:対人援助専門職の専門性の向上と成
長を支援する』学文社。

片岡靖子(2020) 「リーダーとしての振る舞い-求められるリーダーシップ」『理学療法ジャー
ナル』 Vol.54 No.6 699-702.

片岡靖子(2019) 「スーパーバイザー養成研修のあり方」『ケアマネジメント学』 No.18
13-21.

片岡靖子ほか(2018) 「リーダーシップとマネジメント」『リハビリテーション管理・運営実
践ガイドブック』メジカルレビュー,128-134.

片岡靖子(2006) 「対人援助専門職におけるデス・エデュケーションの必要性 について(I)
～デス・エデュケーションプログラム開発の意義～」九州保健福祉大学研究紀要第7号。

片岡靖子(2007) 「エンパワメント測定による授業評価の試み-エンパワメン
ト 自己評価表の活用を通して-」医療と福祉 No.81 Vol.40-No.2.

片岡靖子(2008) 「社会福祉援助技術演習におけるデス・エデュケーションの試み-社会福祉
援助技術観形成過程における諸課題-」久留米大学文学部紀要 社会福祉学科編 第8号。
など

